学校だより　令和８年９月
花と島唄につつまれて
夢をはぐくむ笠利校
かさん





奄美市立笠利小学校
全員登校 30 日達成(9 月 28 日)
〒894-0622
奄美市笠利町笠利３９９番地
Tel　0997-63-8831
Fax　0997-63-8856

して見せて、知識知恵を伝える

校長　日髙　裕二

「知識」と聞くと、皆さんどんな印象を持たれるでしょうか。難しい本を読んでいる人、何でも知っている人、新聞を隅々まで読んでいる人、あるいは、テレビのクイズ番組で次々と答えを当てる人…。「知識」というものは、少しお堅く近寄りがたい印象もあるようです。

９月の始業式で、喜多川泰著「手紙屋」という本の紹介をしました。内容は、受験勉強に身が入らない主人公と手紙屋とのやり取りの中で、主人公の勉強への考えが変化していくというものです。その中で、「**勉強するとは、今まで地球上に存在した人が経験し、発見して次の世代へと伝えてきた素晴らしい知識や知恵を今度は自分のものにすること**」と書かれてありました。

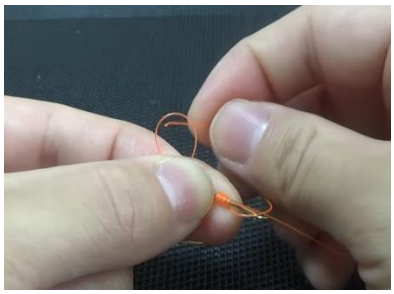
各家庭でも、笠利集落にもそのような知識や知恵が沢山伝えられてきました。ある家庭ではじいちゃんから伝わる工夫ある漁具、ある家庭ではおばあちゃんから伝わる菓子の材料と場所、ある集落では八月踊りの歌詞と手踊りなどです。

子孫に伝えたいことを確実に成し遂げる方法は、「して見せる」ことです。例えば魚釣りで、針と糸を結ぶには、港や川に行って右の写真のようにやって見せて、釣る面白さを体験させなければ残りません。そうするうちに、少しづつ釣れる場所、釣れる潮時、月の満ち欠けと潮の関係を教えておきます。この釣り一つが地球と月の関係にまでつながっていることを知れば、それ以降、その子の世界の見方が広がります。

それらを伝えなければ、そのファミリーから貴重な知的な財産が途絶えてしまうことになります。逆に、この子にこの知恵を伝えておきたい、この集落の伝統を**学びたい、学ばせたいと考えるファミリーにはその伝統や周辺の知恵がそのファミリーに集まっていく**ことになります。

知恵にもそういった水のような流れがあると思います。逆に、非知性を判別し、ファミリーをトラブルから守ることにもつながると考えます。各集落では八月踊り・敬老会が開かれました。あの「サンドマケマケ」は誰が作曲したのか。「赤木名観音堂」の振り付けは誰が作ったのか。発案してそれに合わせて練習した集落の方々のひょうきんな表情を想像します。このような**行事に関わり、仲間と会話し、集落の為に働こうと動くことで知識が増します。**そのような家庭には、そのような価値観の人々も集まるだろうと思います。そのような集落には配慮ある人が集まり、機転の利いた会話と笑いがあります。それが、笠利の各家庭にも安らぎを与えていくのではないかと思いながら踊りました。

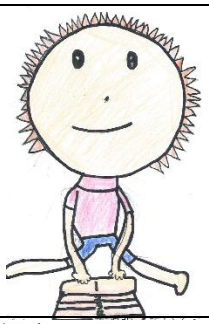








大人になったナミさんとミカさんを３年生と２年生が想像しました。Part12

			
野球を頑張っている ３年　日髙　希輔	自衛隊のしごと ３年　田代　幹斗	ケーキ屋さんのしごと ２年　石川　遥菜	体操を頑張っている ２年　石川　未菜

２学期始業式




９月１日（火）は、熱中症対策のため、エアコンの付いている学習室の机を片付け、２学期の始業式を実施しました。児童代表の６年小山田萌愛さんは、夏休みの思い出（あやまる祭りに行ったこと、ラジオ体操をがんばったこと）や２学期の目標（運動会に向けてがんばること、自ら進んで行動すること）をなど発表しました。また、校長からは勉強することの意味や本の紹介を、生徒指導担当からはいじめに関することや時計を見て行動することについての話を聞き、２学期への意欲が高まりました。

充実した学習の始まり




９月に入り、さっそく運動会に向けての練習が始まりました。写真（左）は、ラジオ体操でしっかり腕を伸ばしている様子です。より正しく効果的な運動になるよう練習しています。最近は、昼休みに応援団の練習を自主的に行うなど、団長を中心に児童らがまとまってきているところです。

右の写真は、６年生の外国語の授業の様子です。ALT の先生が新しく赴任し、子供たちと明るく頑張ってくれています。アニメやお寿司が好きなアメリカ出身の Hayden（ヘイデン）先生をよろしくお願いします。

君も学校に勤めないか？




鹿児島大学教育学部では、３・４年生で通常の教育実習（各１ケ月）を行います。教育実習では、担当職員の助言を受けながら、授業の計画を立てたり、実際に授業を行ったりします。教員免許状の取得には必須です。これとは別に、２年生の希望学生を対象に、「学校環境観察実習」という実習も用意されています。今回の会場は、奄美市や瀬戸内町の小中学校数校で、笠利小もこの依頼を受けました。参加学生の多くは、離島に来たことのない学生です。離島に来ることや離島の学校を見ておくことで、いずれ赴任することになるであろう離島に対する不安を軽減するため、または希望を膨らませるために実施します。

実習では、「児童との交流会」「八月踊りの練習」「授業参観」「校長・教頭の講話」「運動会準備」などを体験しました。学校職員は、子供たちの成長に関わる、または環境を整えるやりがいのある職業です。近い将来、今回の２０名の実習生たちに会えることを楽しみにしています。

まぁじんま まぁていもうりぃ

11 月２日（月）～６日（金）は、「地域が育む『笠利の教育』県民週間」です。学校にお子様、お孫様がいなくてもかまいません。隣近所お誘いあわせの上、子供たちの様子をご覧ください。また、県民週間の前後にもいくつかの行事があります。これらも参観することができますので、ぜひ学校までご連絡ください。

【期間外の参観可能行事】

10／22（木）避難訓練　〈中庭等〉
11／10（火）性に関する学習　〈3 年教室〉
11／11（水）ALT と英語学習　〈各教室〉
11／13（金）学習発表会　〈多目的ホール〉

※　時間等の詳細は、各公民館に掲示していただきます。その他、ご不明な点は、教頭までお尋ねください。お待ちしております。

10月の主な行事

４日（日）校区合同運動会
５日（月）振替休日
７日（水）海浜清掃
９日（金）交通安全出発式(奄美警察署連携)
２２日（木）避難訓練（地震）

※　参観日以外の授業参観等ご希望の方は教頭までお問い合わせください。